30

これまでの児童絵画コンクールのテーマ

2002年 未来に向かって大切なもの(第1回)

2003年 最近感動したもの(第2回)

2004年 さまざまな水(第3回)

2005年 美しいと思うもの(第4回)

2006年 きこえる音(第5回)

2007年 あなたが愛する地球(第6回)

2008年 いっしょうけんめい(第7回)

2009年 ワクワクドキドキ(第8回)

2010年 ちからをあわせて(第9回)

2011年 みつけた(第10回)

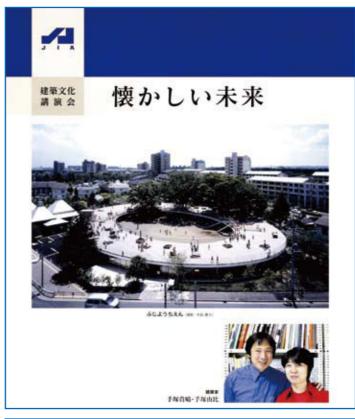
第7回夏休み児童絵画コンクール優秀作品賞受賞作品 2008

テーマ「いっしょうけんめい(一生懸命)」











これまでに講演いただいた建築家(2000年以降)

 2000年
 長谷川逸子
 2006年
 佐々木 睦朗

 2001年
 隈 研吾
 2007年
 平倉 直子

 2002年
 出江 寛
 2008年
 千葉 学

2003年 藤森輝信 2009年 手塚貴晴·手塚由比 2004年 岸和郎 2010年 坂 茂

2005年 宮崎浩

絵のある風景

J I A福井地域会では10年程前から県内の小学生を対象に、「夏休み児童絵画コンクール」を開催しております。毎年数百点のなかから、会員による真剣な審査を経て10点前後の優秀作品を選定、表彰するものです。その表彰式は、毎年会員の選定により、その年一番お話をお聞きしたい建築家をお招きして、12月に講演をいただく、「建築文化講演会」と日を同じくして行われています。講演をいただいた建築家の方とは、そのあと越前ガニを食しながら、一晩建築や文化の話をさせていただくことも恒例となっております。建築が文化であるとすれば、音楽や絵画、彫刻がそうでありますように、それに接する地域の人達の鑑賞眼や、文化度の向上に支えられながら発展、進化してゆくものであると考えられます。その意味では、このような継続的な文化活動を経て建築家も成長してゆくものと考えられます。



卒業設計コンクール審査会



舎人門見学会



福井城跡見学会